

2016年2月26日

「2016グランプリ・デュッセルドルフ」で 新井千鶴選手が準優勝、稲森奈見選手が5位入賞！

2月19日（金）～21日（日）にドイツで開催された「2016グランプリ・デュッセルドルフ」に当社女子柔道部（監督：柳澤 久）から新井千鶴選手（70kg級）と稲森奈見選手（78kg超級）が日本代表として出場し、新井選手が準優勝、稲森選手が5位に入賞しました。

【大会結果詳細】※IJF（国際柔道連盟）ランキングは大会出場時点⇒現時点です。

新井千鶴選手 準優勝（70kg級・同6位⇒4位）

初戦（2回戦）をボガニック選手（スロベニア・同35位）に指導2で、3回戦をフレッチャー選手（イギリス・同36位）に指導2で優勢勝すると、準々決勝ではベルナベウ選手（スペイン・同16位）から内股で有効をとり、優勢勝。準決勝はバルガスコッホ選手（ドイツ・同2位）に縦四方固で一本勝をおさめ、決勝へ進出しました。決勝はグラフ選手（オーストリア・同8位）と対戦し、大内刈を返され一本負し、準優勝となりました。

[70kg級結果]

優勝 ベルナデッテ・グラフ選手（オーストリア）

準優勝 新井千鶴選手（日本）

3位 ローラ・バルガスコッホ選手（ドイツ）、ユリ・アルベアル選手（コロンビア）

稲森奈見選手 5位（78kg超級・同9位⇒9位）

初戦（2回戦）をエルブ選手（フランス・同24位）に指導1を先行されましたが巻き返して指導3で優勢勝すると、3回戦をキム・ミンジョン選手（韓国・同10位）に指導1で優勢勝し、準決勝へ進出。準決勝はユー選手（中国・同1位）と対戦し、両者有効をとり合うも指導3により優勢負けしました。3位決定戦では、キム・ジヨウン選手（韓国・同23位）に技ありをとられると、そのまま抑え込まれ一本負し、5位入賞となりました。

[78kg超級結果]

優勝 マリア・アルテマン選手（ブラジル）

準優勝 ユー・ソン選手（中国）

3位 キム・ミンジョン選手（韓国）、キム・ジヨウン選手（韓国）

5位 稲森奈見選手（日本）、マ・シーシー選手（中国）

以上

* 添付写真はデータでご用意しておりますので、ご要望の場合はお手数ですが、ご連絡ください。
写真使用の際は「写真：アフロ」とクレジット表記をお願いします。



準々決勝：技をかける新井千鶴選手



準決勝：体格差のある選手を攻める稲森奈見選手



表彰式：新井選手（左）